

厚生保険特別会計年金勘定 平成18年度特別会計連結財務書類の概要

特別会計連結財務書類について

1. 作成目的  
厚生保険特別会計年金勘定の業務と関連する独立行政法人を連結した財務状況を開示。
2. 作成方法  
「省庁別財務書類の作成基準」に基づき作成（特別会計財務書類と独立行政法人を合算し、厚生保険特別会計年金勘定と独立行政法人の債権債務等を相殺消去）。
3. 連結の範囲等  
(連結対象法人)  
年金積立金管理運用独立行政法人  
独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構 厚生年金勘定  
独立行政法人福祉医療機構 承継債権管理回収勘定  
(連結対象法人と年金勘定の業務関連性)  
年金積立金管理運用独立行政法人  
厚生労働大臣から寄託をされた年金積立金の管理・運用を行い、その収益を国庫に納付することにより、年金制度の運営の安定に資することによる。  
独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構  
年金福祉施設等の譲渡又は廃止等の業務を行うことにより、年金福祉施設の整理を図り、厚生年金保険事業の財政運営に資することによる。  
独立行政法人福祉医療機構  
年金住宅融資等債権の管理・回収業務を行い、その回収金を国庫に納付にすることにより年金給付の財源とすることによる。  
(連結の基準)  
年金勘定が所掌している業務と関連する事務・事業を行っている独立行政法人等を連結（監督権限及び財政支出の有無により判断）。  
(使用財務諸表)  
連結対象法人の財務諸表をもって連結。
4. 省庁別連結財務書類の留意点  
・ 連結に際して、連結対象法人の会計処理を、省庁別財務書類の会計処理に統一していない。  
・ 連結対象法人に特有の会計処理については、連結に際して修正を行っている。

貸借対照表

(単位:十億円)

特別会計	連結	差額	特別会計	連結	差額		
<b>&lt; 資産の部 &gt;</b>			<b>&lt; 負債の部 &gt;</b>				
現金・預金	39,262	39,854	591	未払金等	5,596	5,643	47
運用寄託金	90,824	—	△90,824	賞与引当金	—	0	0
有価証券	—	114,527	114,527	借入金	—	7,598	7,598
未収金等	7,098	7,128	30	公的年金預り金	135,176	135,176	—
貸付金	—	3,288	3,288	退職給付引当金	—	1	1
貸倒引当金	△198	△207	△8	その他の負債	—	5,814	5,814
有形固定資産	157	158	0	<b>負債合計</b>	<b>140,772</b>	<b>154,234</b>	<b>13,461</b>
土地	64	65	0	<b>&lt; 資産・負債差額の部 &gt;</b>			
建物	58	58	0	資産・負債差額	157	10,633	10,475
その他	34	34	0	<b>負債及び資産・負債差額合計</b>	<b>140,929</b>	<b>164,867</b>	<b>23,937</b>
無形固定資産	—	0	0				
出資金	3,785	—	△3,785				
その他の資産	—	117	117				
<b>資産合計</b>	<b>140,929</b>	<b>164,867</b>	<b>23,937</b>				

業務費用計算書

(単位:十億円)

特別会計	連結	差額	
人件費	1	1	
退職給付引当金等繰入額	0	0	
厚生年金保険給付費	22,273	22,273	
補助金等	95	95	
減価償却費	8	8	
貸倒引当金繰入額等	15	14	△0
利払費	—	174	174
資産処分損益	7	0	0
出資金等評価損	11	—	△11
その他の業務費用	12,122	12,175	52
<b>本年度業務費用合計</b>	<b>34,534</b>	<b>34,751</b>	<b>216</b>

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

特別会計	連結	差額	
前年度末資産・負債差額	180	9,208	9,028
本年度業務費用合計 (A)	△34,534	△34,751	△216
財源合計 (B)	31,706	33,999	2,293
資産評価差額等	147	10	△136
公的年金預り金の変動に伴う増減	2,317	2,317	—
その他資産・負債差額の増減	339	△152	△491
<b>本年度末資産・負債差額</b>	<b>157</b>	<b>10,633</b>	<b>10,475</b>
(参考) (A) + (B)	△2,827	△751	2,076

区分別収支計算書

(単位:十億円)

特別会計	連結	差額	
業務収支	1,102	5,619	4,517
財源	35,499	54,079	18,579
業務支出	△34,397	△48,459	△14,062
財務収支	—	△3,926	△3,926
本年度収支(業務収支+財務収支)	1,102	1,693	591
資金への繰入等	△1,102	△1,102	—
資金残高等	39,262	39,854	591
<b>本年度末現金・預金残高</b>	<b>39,262</b>	<b>39,854</b>	<b>591</b>

特別会計との主な相違

(注)特別会計は、特別会計財務書類(年金勘定)を指す。

1. 貸借対照表

(資産)

- 現金・預金…(独)福祉医療機構 +5,716 億円
- 運用寄託金…相殺消去 △9 兆 824 億円
- 有価証券…年金積立金管理運用独立行政法人 +114 兆 5,278 億円
- 貸付金…(独)福祉医療機構 +3 兆 2,883 億円
- 出資金…相殺消去 △3 兆 7,854 億円
- その他の資産…(独)年金・健康保険福祉施設整理機構 +1,172 億円
- 借入金…年金積立金管理運用独立行政法人 +7 兆 5,982 億円
- その他の負債…年金積立金管理運用独立行政法人 +96 兆 6,388 億円
- 相殺消去 △90 兆 8,247 億円

2. 業務費用計算書

- 利払費…年金積立金管理運用独立行政法人 +1,746 億円
- その他の業務費用…年金積立金管理運用独立行政法人 +320 億円

3. 資産・負債差額増減計算書

- 本年度業務費用合計と財源合計との差額 +2 兆 762 億円
- (左記(A)+(B)により算出)  
⇒企業会計の「当期純利益」に相当
- 業務費用…連結による減 △2,289 億円
- 相殺消去 +119 億円
- 財源…連結による増 +4 兆 1,198 億円
- 相殺消去 △1 兆 8,266 億円

4. 区分別収支計算書

- 財源…連結による増 +20 兆 8,340 億円
- 相殺消去 △2 兆 2,541 億円
- 業務支出…連結による減 △16 兆 3,164 億円
- 相殺消去 +2 兆 2,541 億円
- 資金残高等…相殺消去 △90 兆 8,352 億円